



配置図 S=1：400

【 改 修 内 容 】

(正門廻り改修)

- ・土間コンクリート復旧（砕石、FC18-15-20、溶接金網φ6、差し筋アンカーD10@200等）
- ・現場打ちU型側溝200復旧
- ・撤去後地盤改良埋戻し（改良材50kg/m³）
※撤去工事は、機械設備工事とする。

(敷地内等舗装改修)

- ・既設アスファルト舗装撤去（カッター切含む）後A-5-15再生密粒復旧（道路側も含む）
※雨水会所廻り、既設モルタル撤去後コンクリート縁石設置（120×120×600）
※水溜りの無いように施工すること。
- ※機械設備工事等により仮復旧したアスファルト舗装を最終全て撤去しアスファルト舗装新設すること。

(内装改修)

- ・給食棟廊下天井撤去新設（LGS天井地下19型@300共）
※ケイカル板撤去後化粧ケイカル板新設 t6不燃（アスベスト含有見込み）
- ・高架水槽用天井点検口 既存1000×2000 撤去
（北棟3階廊下） 新設500×1000 2ヶ所新設（観音扉、額縁、南京錠共）
天井ボード新設1000×1000（LGC天井地下19型@300共）
- ・機械工事、電気工事に伴う天井点検口 450口 11ヶ所新設（電気・機械設備工事図参照）

【 留 意 事 項 】

- ※学校・監督職員との協議を踏まえた施工計画・仮設計画を作成し、承諾を受けた上で施工を行うこと。
- ※児童の行動範囲と仮囲いが干渉するため、仮囲いは児童が触っても怪我しないように適切な養生を施すこと。
- ※工事期間中も小学校は学童等で運営しているため、留意した上で工事を行うこと。
- ※騒音を伴う工事、大型重機（レッカー作業含）を使用する工事は、日程等について施設と協議を行うこと。
- ※工事前洗車設備を設けること。（前面道路、近隣への土砂流出は厳禁。）
- ※警備員は工事状況に応じて配置すること。（※門扉は工事中は施錠を必ず行うこと。）
- ※必要に応じてカーコン等により学校の運営に支障がないようにすること。
- ※工事車両に関して、近隣を走行する際は速度に留意する等、近隣への配慮を十分に行うこと。
- ※工事車両の出入、資材搬出などは登校時間を避けるなど留意し、安全には十分注意すること。
- ※工事中は十分な養生等を行うとともに注意して施工すること。
（近隣住民に配慮し、工事範囲外に汚泥、ホコリ等を出すことのない様注意すること。）
- ※騒音の生じる工事は施設運営に十分配慮し、行うこととする。
- ※工事期間中の機械警備については、警備会社との調整を行い保全上問題のないようにすること。
- ※工事終了後、工事車両通行部は現状復旧すること。 但し、その費用は施工者負担とする。
- ※電気関連の支線、ケーブル等については、足場設置時に関係各署と検討の上、仮設計画を立てること。
- ※工事後、敷地内等に釘等の建築資材の飛散が無いようにすること。
（金属探知機等による対策を行うこと）

【 凡 例 】

☒ : 雨水会所（850×850）



Sheet No.

A-1

1

Name 高槻市立阿武山小学校給水設備改修工事

Class 配置図

Date

Scale 1/400

Checked by

b.

s.

l.

s.

TAKATSUKI CITYHALL A. SECTION OF ARCHITECTURE